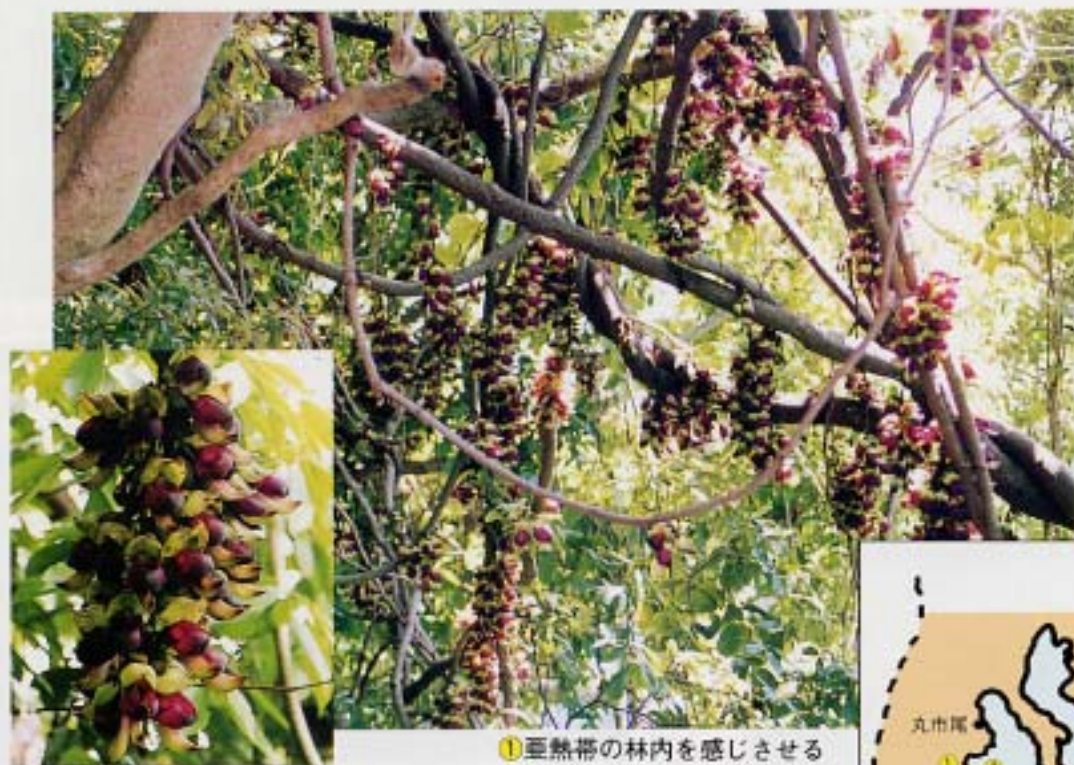


海岸植物の宝庫

日豊海岸国定公園に属し、大分県の最南端に位置する名護屋地域と深島、屋形島は海岸型の南海気候型の温暖な気候と豊富な降水量により、亜熱帯系の植物を含むシダ類18科93種、裸子植物5科8種、被子植物106科576種が記録されています。

特記すべき植物として、深島のビロウ、アオノクマタケラン、ショウベンノキ、イソヤマアオキ、ハカマカズラ、ハマホラシノブ。屋形島のキキョウラン、グンバイヒルガオ。名護屋地区のクズモダマ（カマエカズラ）、マルバチシャノキ。波当津のハマナツメ、ナミキソウ。池の浦のハマボウ、ヒメヤブラン、オキノシマテンナンショウなどがあります。



① 亜熱帯の林内を感じさせる
クズモダマ（カマエカズラ）



② ビロウは深島に2本残っている



植物分布図



③ タブ林の下のアオノクマタケランの群生



④ 県内一本だけしか確認されていない
マルバチシャノキ



⑤ 黄色のハイビスカスを思わせる
大型のハマボウの花



⑥ 防風林にみられるハマナツメは
大変珍しい木である



⑦ コショウの仲間で棒状の花穂をつけたサダソウ



⑧ 海辺の岩の隙間に根をはったツメレンゲ



⑨ 屋形島、深島の断崖の林縁にみられるキキョウラン



⑩ 蒲江町を代表する花ハマオモト

■ 海浜と岩場の植物

波当津、屋形島の砂浜は海浜特有の植物が良く残っています。コウボウムギ、コウボウシバ、ハマボウフウ、ハマイチョウ、ハマグルマ、ハマゴウ、ハマオモトの群生地から海岸林へと続きます。また、海辺の岩上にはマルバマンネングサ、コバノタツナミ、アゼトウナ、ノジギクなどが四季折々に花を楽しませてくれます。岩場を登ればシャリンバイ、マサキ、トベラ、マルバグミなどの低木林となります。



① ハマボウフウ



② ハマゴウ



③ ノジギク



④ シャリンバイ